

# 株式会社 東京精密 2015年度(平成28年3月期) 決算説明会

2016年5月10日  
株式会社東京精密  
代表取締役社長CEO 吉田 均

\*



## 将来の事象に係わる記述に関する注意

- ◆ 本プレゼンテーション資料・ノート、及び当社代表者が口頭にて提供する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。
- ◆ これらは、市況、競争状況、半導体業界ならびに自動車関連業界等の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。
- ◆ 従って、今後の当社の実際の業績が、本プレゼンテーションにおける記述、及び当社代表者が口頭にて提供する情報と大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。



# 2015年度(平成28年3月期) 通期業績

| 単位: 億円                     | 14年度       | 15年度       |       |
|----------------------------|------------|------------|-------|
|                            | 通期実績       | 通期実績       | 前年同期比 |
| <b>売上高</b>                 | <b>664</b> | <b>703</b> | +6%   |
| 半導体製造装置                    | <b>402</b> | <b>418</b> | +4%   |
| 計測機器                       | <b>262</b> | <b>285</b> | +9%   |
| <b>営業利益</b>                | <b>121</b> | <b>132</b> | +9%   |
| 半導体                        | 70         | 73         | +5%   |
| 同率                         | 17%        | 18%        | -     |
| 計測                         | 51         | 59         | +14%  |
| 同率                         | 20%        | 21%        | -     |
| <b>経常利益</b>                | <b>128</b> | <b>132</b> | +3%   |
| 親会社株主に帰属する<br><b>当期純利益</b> | <b>90</b>  | <b>97</b>  | +8%   |
| <b>1株配当</b>                | <b>55円</b> | <b>59円</b> | +4円   |

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

3

## ○ 2015年度通期連結業績

売上高 703億円(前期比6%増)

内訳: 半導体製造装置 418億円(同4%増) 計測機器 285億円(同9%増)

営業利益 132億円(同9%増) 経常利益 132億円 当期純利益 97億円

増収増益の着地

## ○ 下期配当予想を修正 15年度 1株配当予想 59円(同4円増)



# 2015年度(平成28年3月期) 第4四半期業績

| 単位: 億円                     | 14年度 |     |     |     | 15年度 |     |     |            | 前<br>四半期比<br>Q/Q | 前年<br>同期比<br>Y/Y |
|----------------------------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|------------|------------------|------------------|
|                            | 1Q   | 2Q  | 3Q  | 4Q  | 1Q   | 2Q  | 3Q  | 4Q         |                  |                  |
| <b>売上高</b>                 | 141  | 187 | 162 | 175 | 184  | 196 | 144 | <b>179</b> | +24%             | +2%              |
| 半導体                        | 89   | 116 | 102 | 95  | 123  | 116 | 78  | 101        | +29%             | +7%              |
| 計測                         | 52   | 71  | 59  | 81  | 61   | 80  | 66  | 78         | +18%             | △3%              |
| <b>営業利益</b>                | 22   | 35  | 32  | 33  | 39   | 38  | 22  | <b>34</b>  | +54%             | +4%              |
| 半導体                        | 12   | 20  | 22  | 15  | 29   | 20  | 9   | 16         | +73%             | +6%              |
| 同率                         | 14%  | 18% | 22% | 16% | 24%  | 17% | 12% | 16%        | -                | -                |
| 計測                         | 9    | 15  | 9   | 18  | 10   | 18  | 13  | 18         | +40%             | +2%              |
| 同率                         | 18%  | 21% | 16% | 22% | 16%  | 22% | 19% | 23%        | -                | -                |
| <b>経常利益</b>                | 22   | 38  | 35  | 33  | 39   | 37  | 23  | <b>32</b>  | +39%             | △3%              |
| 親会社株主に帰属する<br><b>当期純利益</b> | 15   | 27  | 24  | 24  | 28   | 27  | 17  | <b>25</b>  | +44%             | +4%              |

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

4

## ○ 第4四半期(1-3月)業績

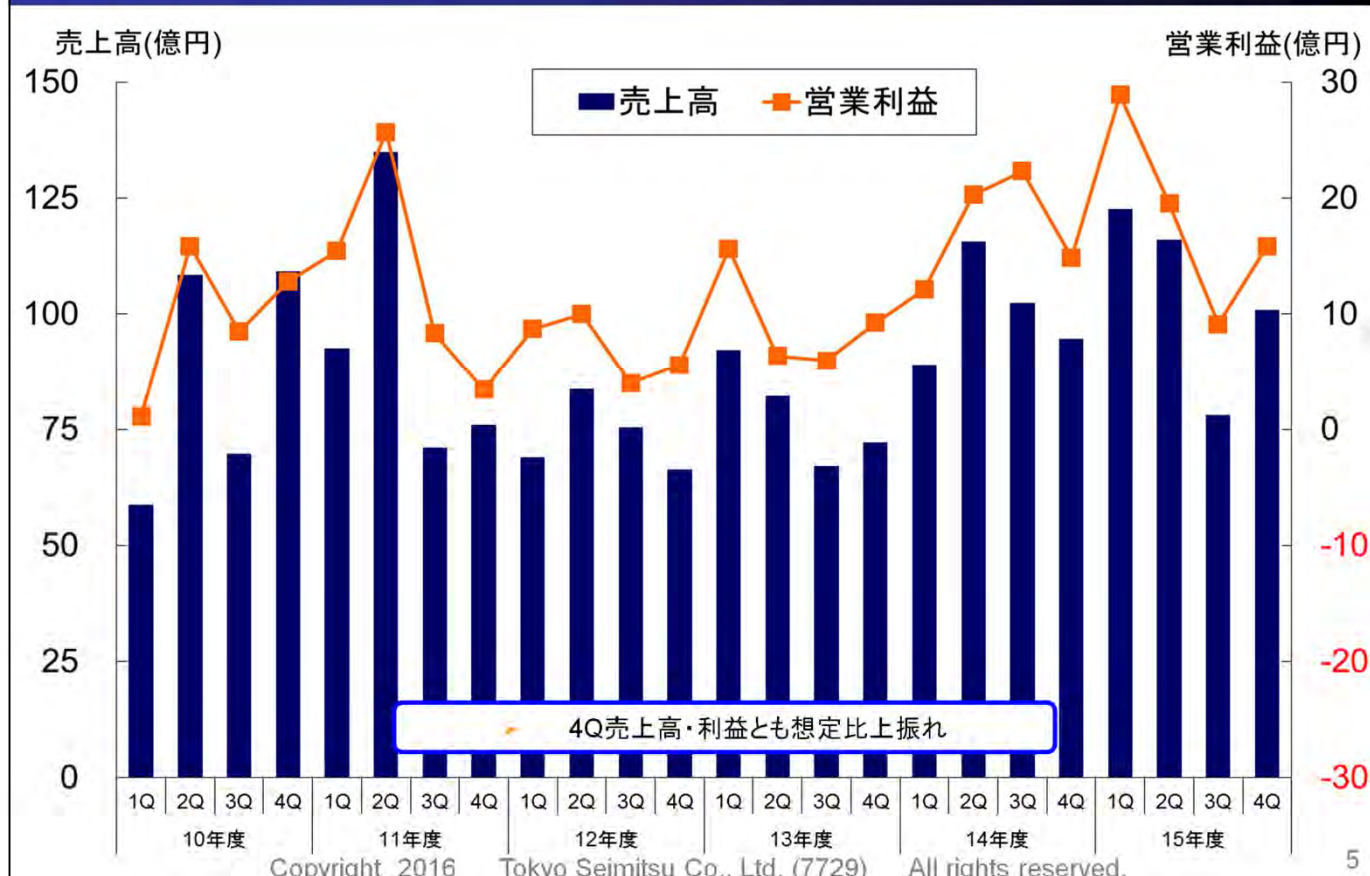
売上高 179億円(前四半期比24%増、前年同期比2%増)

営業利益 34 億円(前四半期比54%増、前年同期比4%増)

経常利益 32億円

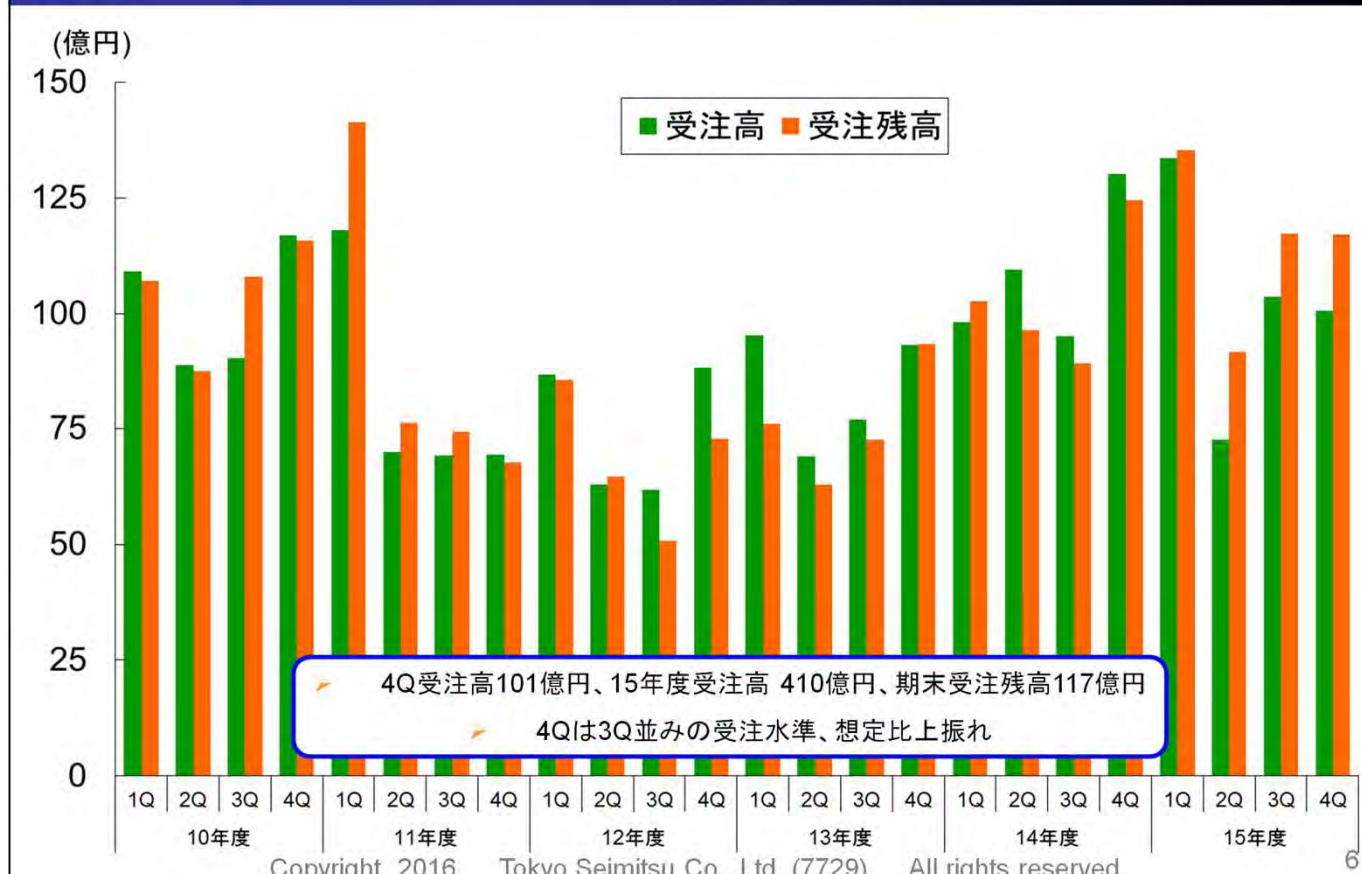
当期純利益 25億円

# 半導体事業 - 売上・営業利益推移



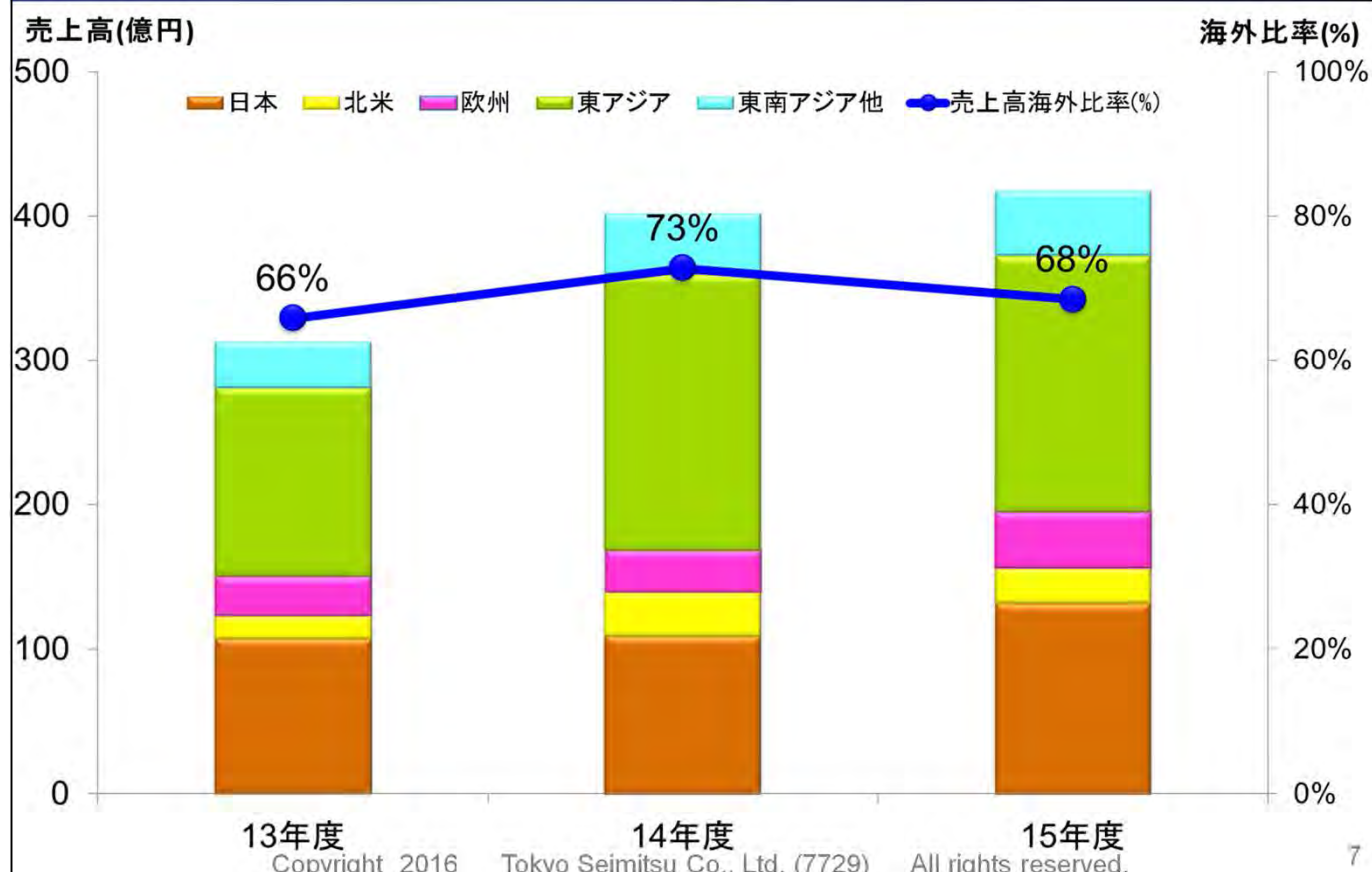
- 半導体事業の第4四半期 売上・営業利益は、  
受注が底堅く推移した結果、 当社見通しを上回った

# 半導体事業 - 受注・受注残高推移

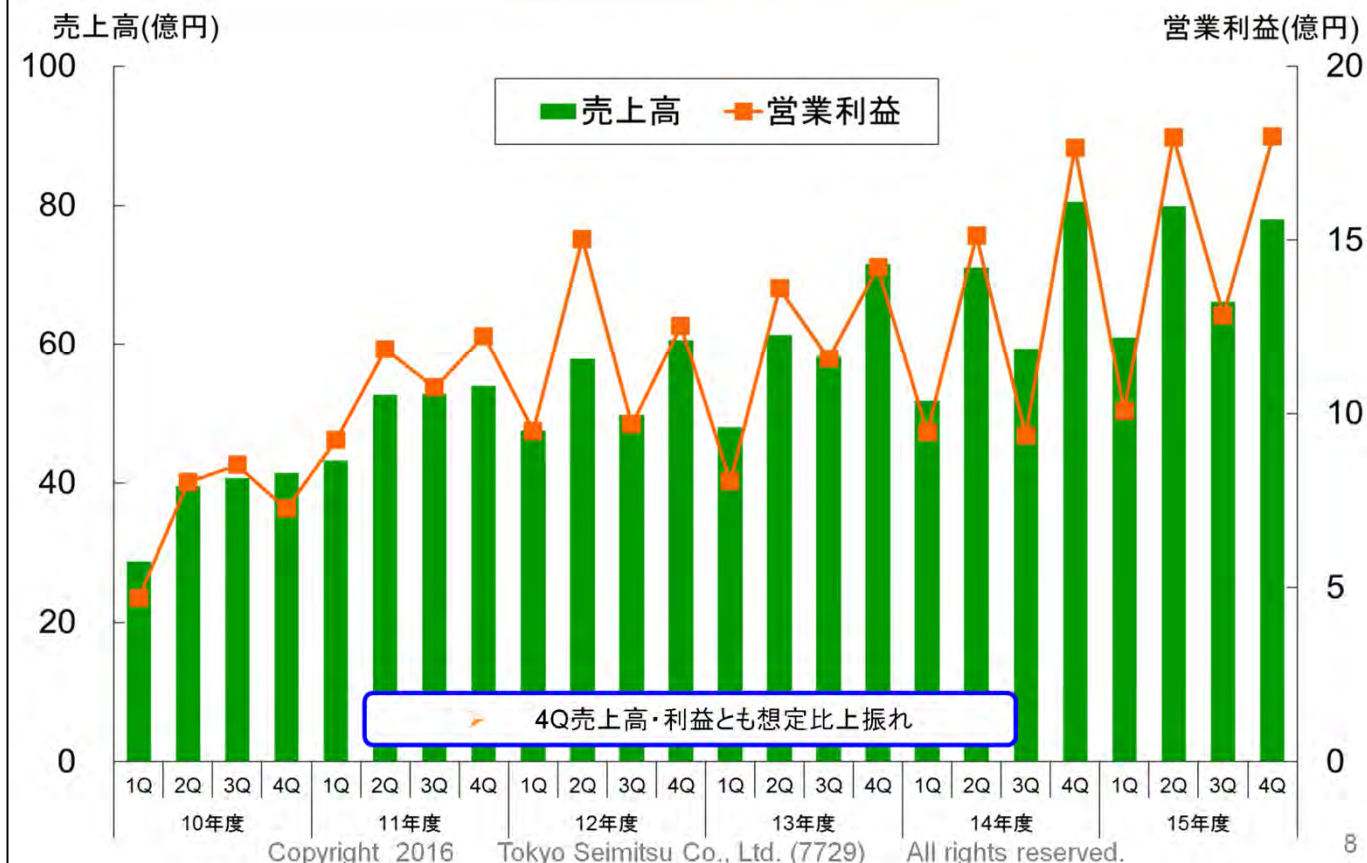


- 半導体事業の第4四半期受注高は101億円、15年度通期受注高は410億円、期末受注残高は117億円
- 第3、第4四半期の受注高はほぼ同水準で、ともに見通しを上回った

# 半導体事業 - 地域別売上高推移

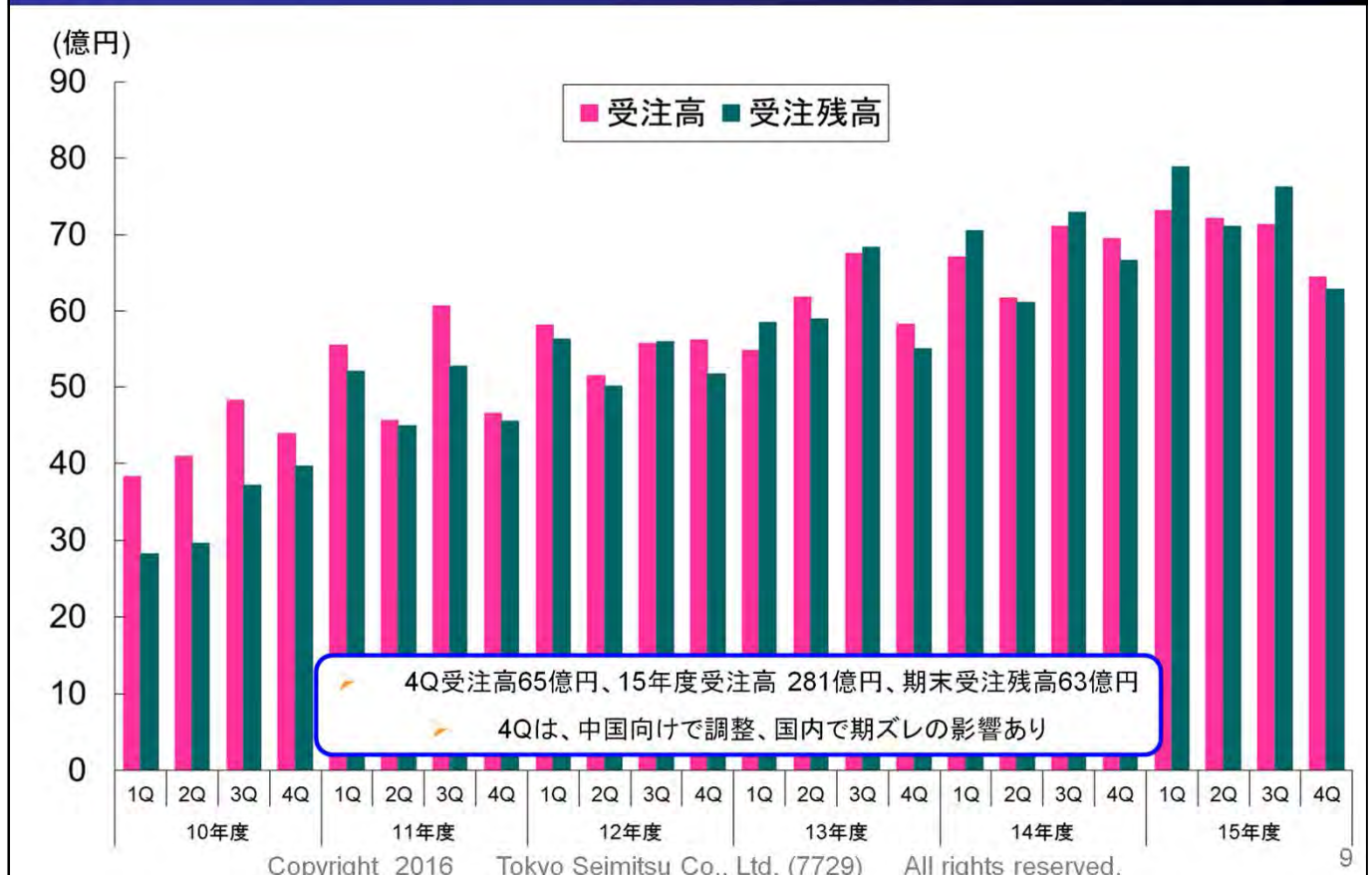


- 半導体事業の地域別売上動向は、国内売上が増加した結果、海外売上比率は相対的に低下した

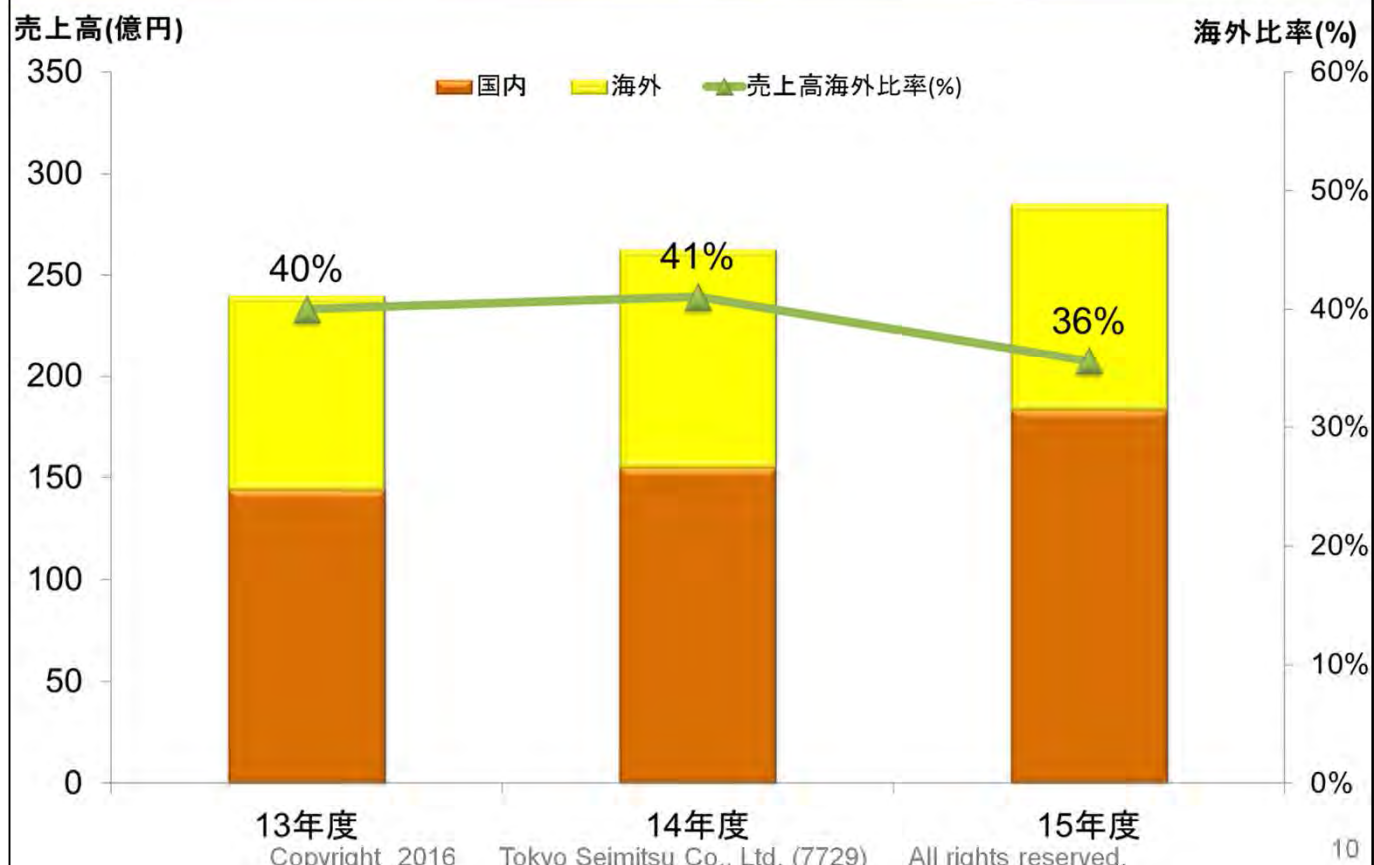


- 計測事業の第4四半期 売上高・営業利益も、半導体事業同様、見通しを上回った
- 計測事業は緩やかな成長を維持、通期売上高は既往ピークを2期連続で更新





- 計測事業の第4四半期受注高は65億円、  
15年度通期受注は281億円(既往ピーク更新)、  
期末受注残高は63億円
- 第4四半期は中国向けに調整感が見られた
- 国内向けも一部で商談の期ズレが見られた



- 計測事業の15年度海外売上比率は36%  
 内需が堅調であり、海外は相対的に低下

# 2015年度(平成28年3月期) 貸借対照表

| 資産<br>(億円)              | 15/3末 | 16/3末 | 増減  | 負債/純資産<br>(億円)       | 15/3末       | 16/3末         | 増減          |
|-------------------------|-------|-------|-----|----------------------|-------------|---------------|-------------|
| 現預金                     | 269   | 274   | +5  | 支手・買掛金,<br>電子記録債務    | 119         | 118           | △1          |
| 受取手形・<br>売掛金・<br>電子記録債権 | 233   | 260   | +27 | 短期借入金                | 13          | 12            | △1          |
| 在庫                      | 152   | 161   | +9  | その他                  | 85          | 84            | △1          |
| その他                     | 25    | 32    | +7  | 流動負債計                | 217         | 214           | △3          |
| 流動資産計                   | 679   | 727   | +48 | 固定負債計                | 24          | 11            | △13         |
| 固定資産計                   | 306   | 292   | △14 | 負債計                  | 241         | 225           | △16         |
| 資産合計                    | 985   | 1,019 | +35 | 純資産                  | 744         | 794           | +50         |
|                         |       |       |     | 負債・純資産合計<br>(内有利子負債) | 985<br>(21) | 1,019<br>(16) | +35<br>(△5) |

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

11

- 16年3月末総資産 1,019億円(前年3月末比 35億円増)  
増減内訳: 流動資産 48億円の増加、固定資産 14億円の減少
- 流動資産増加の内訳 現預金が5億円、売上債権が27億円、在庫が9億円の増加
- 負債合計 225億円(同 16億円減) 有利子負債5億円の減少など
- 純資産は 794億円(同 50億円増) 自己資本比率は 77.3%



# 2015年度(平成28年3月期) キャッシュフロー

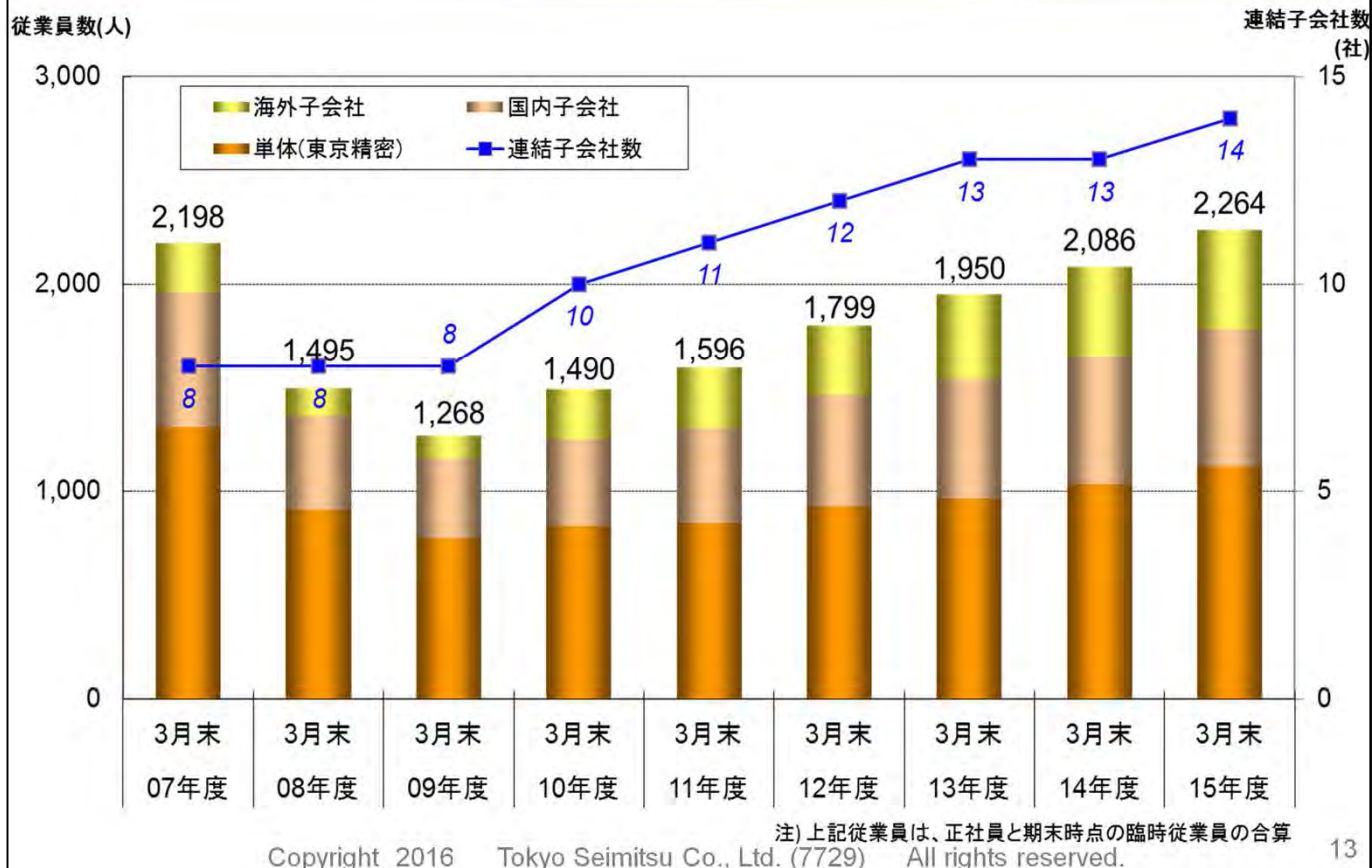
| 単位: 億円             |                  | 13年度 | 14年度 | 15年度 |
|--------------------|------------------|------|------|------|
| 現金等 期首残高           |                  | 181  | 204  | 268  |
| 営業活動               | 税引前・償却前利益        | 113  | 151  | 155  |
|                    | (売上債権+在庫) - 仕入債務 | Δ35  | Δ20  | Δ42  |
|                    | 納税               | Δ8   | Δ21  | Δ38  |
|                    | その他              | Δ6   | Δ2   | Δ3   |
|                    | 小計               | 64   | 108  | 72   |
| 投資活動               |                  | Δ14  | Δ30  | Δ38  |
| フリーキャッシュフロー        |                  | 51   | 79   | 34   |
| 財務活動               | 社債・借入            | Δ25  | Δ4   | Δ5   |
|                    | 株式・配当金、他         | Δ7   | Δ14  | Δ23  |
|                    | 小計               | Δ32  | Δ18  | Δ28  |
| 増減額(含 換算差額・連結範囲変更) |                  | 23   | 64   | 5    |
| 現金等 期末残高           |                  | 204  | 268  | 273  |

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

12

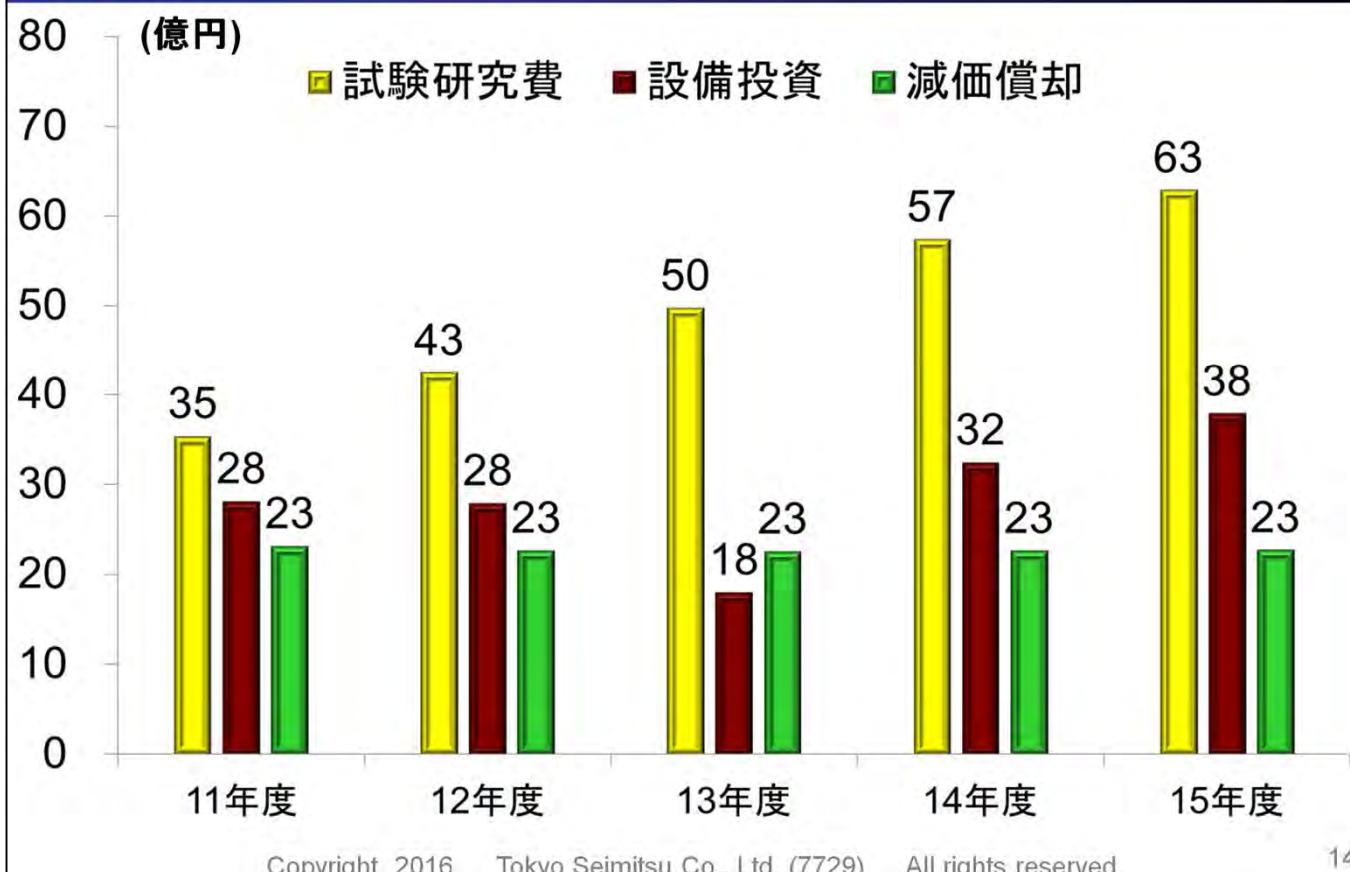
- 営業活動キャッシュフロー(以下CF)は、72億円のプラス(利益計上等が主因)
- 投資活動CFは、38億円のマイナス(工場建設関連の支出等が主因)
- この結果、フリーCFは 34億円
- 財務活動CFは、28億円のマイナス
- この結果、期末の現金等の残高は 273億円

# 従業員数推移



- 3月末の連結従業員数(臨時含む)は2,264名、前年比178名増
- 増加の主な要因は、
  - 単体及び国内子会社：開発及び製造担当人員の増加
  - 海外子会社：営業・サービス担当人員の増加
- 長期的には、連結子会社の増加も増加要因の1つ

# 試験研究費、設備投資、減価償却



- 15年度の試験研究費は 開発強化の結果、63億円(前期比6億円増)
- 設備投資は八王子工場の新棟建設などを主因に38億円
- 減価償却は、前年並みの23億円



**タイ工場 (ACCRETECH ADAMAS)**

**2015年8月 稼働**

**消耗品製造**



**八王子第6工場(右側)**

**2016年5月竣工**

**大型装置の製造等**

- タイで半導体消耗品工場が稼働開始 出荷開始済み
- 本年5月 八王子 第6工場が竣工 大型装置の製造等を予定
- 引き続き成長に資する設備投資を継続する

## ◆半導体製造装置

- 市況全体としては前年度並み
- 足許 スマホ向けは軟調ながら、車載向けが堅調
- 引き続きモバイル端末、サーバ/ストレージ市場に期待

## ◆計測機器

- 自動車市場は引き続き活況
- 中国を始めとするアジア向けの引合が弱含み
- 工作機械受注動向は引き続き注視

- 半導体製造装置事業：市況は、総じて「前年度並み」の状況
  - スマートフォン関連の向けの引合は弱い、車載向けは堅調
  - モバイル端末全般の回復に加え、サーバ、ストレージの市場に期待
- 計測事業：自動車関連の需要が引き続き活況
  - 一方、中国・アジア向けの引合が全般に弱含んでいる
  - 計測機器業界と連動性の高い工作機械受注が、  
昨年以降 高止まりの状態であり、引き続き動向を注視





# 2016年度(平成29年3月期) 通期業績予想

| 単位:億円               | 15年度 |     |     | 16年度     |          |          |      |
|---------------------|------|-----|-----|----------|----------|----------|------|
|                     | 上期   | 下期  | 通期  | 上期<br>予想 | 下期<br>予想 | 通期<br>予想 | 前年比  |
| 売上高                 | 380  | 323 | 703 | 365      | 325      | 690      | △2%  |
| 半導体                 | 239  | 179 | 418 | 225      | 183      | 408      | △2%  |
| 計測                  | 141  | 144 | 285 | 140      | 142      | 282      | △1%  |
| 営業利益                | 76   | 56  | 132 | 64       | 51       | 115      | △13% |
| 同率                  | 20%  | 17% | 19% | 18%      | 16%      | 17%      | -    |
| 経常利益                | 77   | 56  | 132 | 64       | 51       | 115      | △13% |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 55   | 42  | 98  | 47       | 37       | 84       | △13% |
| 1株配当                | 26円  | 33円 | 59円 | 30円      | 30円      | 60円      | +1円  |

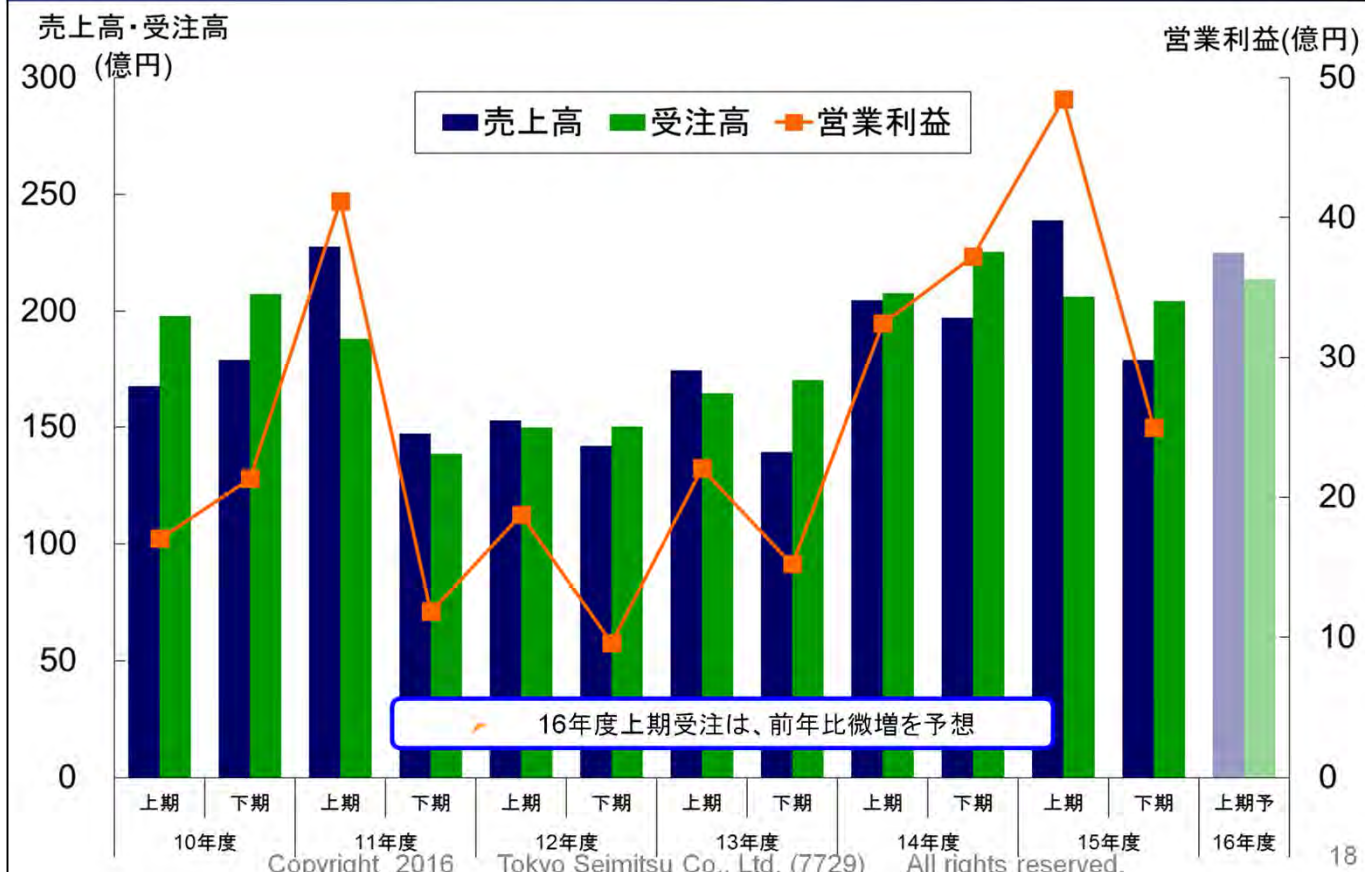
配当性向変更：25%程度 → 30%程度

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

17

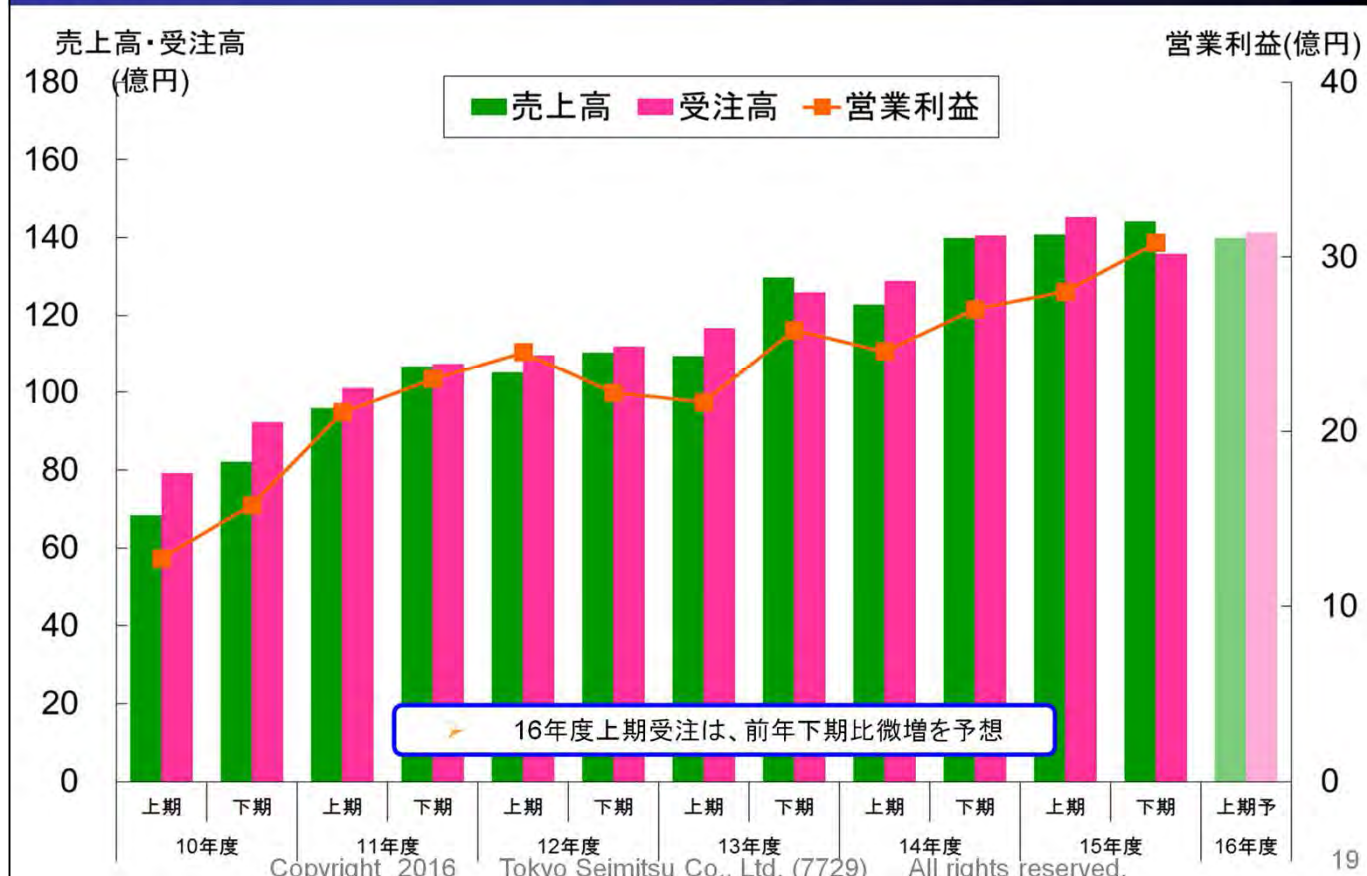
- 16年度業績は、足許の市況や急激な円高の影響織り込み 若干の減収、減益予想
- 期中の売上・利益上乘せの可能性は十分あると考えている
- 配当については、株主さまのご期待にこたえるため、目処とする連結配当性向を25%から30%程度に変更 これにより16年度通期の1株配当は年60円とする

# 半導体事業 - 売上・受注高 見込

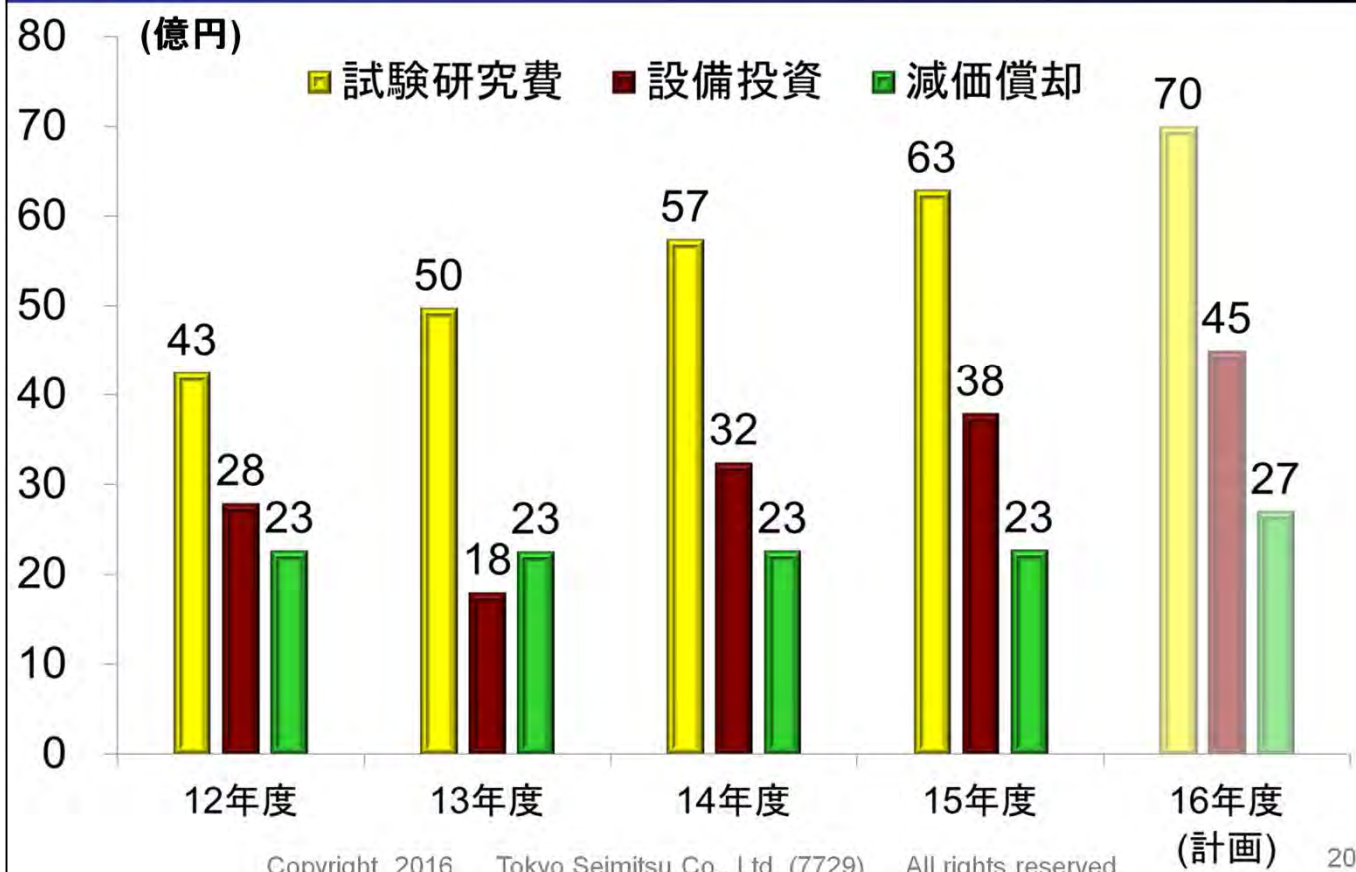


- 16年上期の半導体事業の受注高は、前年同期比 若干の増加を予想

# 計測事業 - 売上・受注高 見込



- 16年上期の計測事業の受注高は、前年下期比 若干の増加を予想



- 16年度 研究開発費計画は70億円、引き続き開発を精力的に進める
- 設備投資計画は45億円、八王子新工場の支出及び機械設備投資などを見込む
- 減価償却は27億円を見込む

**世界中の優れた技術・知恵・情報を融合して世界No.1の  
商品を創り出し、皆様と共に大きく成長してゆく**

理念を示すモットー:

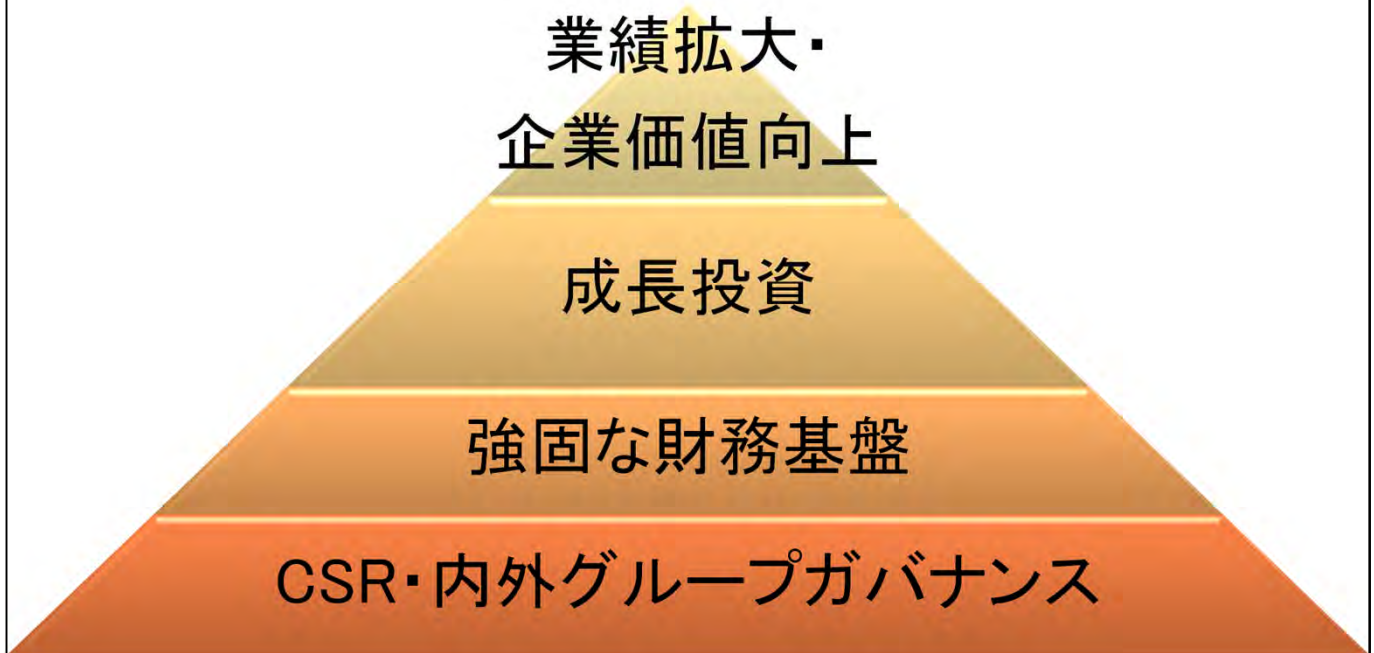
→ **「WIN-WINの仕事で世界No.1の商品を創ろう」**  
*WIN-WIN relationships create the World's No. 1 Products*

コーポレートブランド:

→ **ACCRETECH**

“Accrete (共生)” と “Technology(技術)” の合成語

- 長期指標のベースにある、当社の企業理念は:  
「世界中の優れた技術・知恵・情報を融合して  
世界No.1の商品を創り出し、皆様と共に大きく成長してゆく」
- これを簡潔に表すモットー、及びコーポレートブランド「ACCRETECH(アクレイテク)」  
を掲げ、理念の実現に取り組んでいる



- ベースとして CSR、内外グループガバナンスに基づく強固な財務基盤が必要
- これらを基に成長投資を続け、継続的な業績拡大と企業価値向上を図る

## 半導体 事業

- ・ 強み: 精密位置決め制御技術、内製化
- ・ チャンス: 新技術・新デバイス

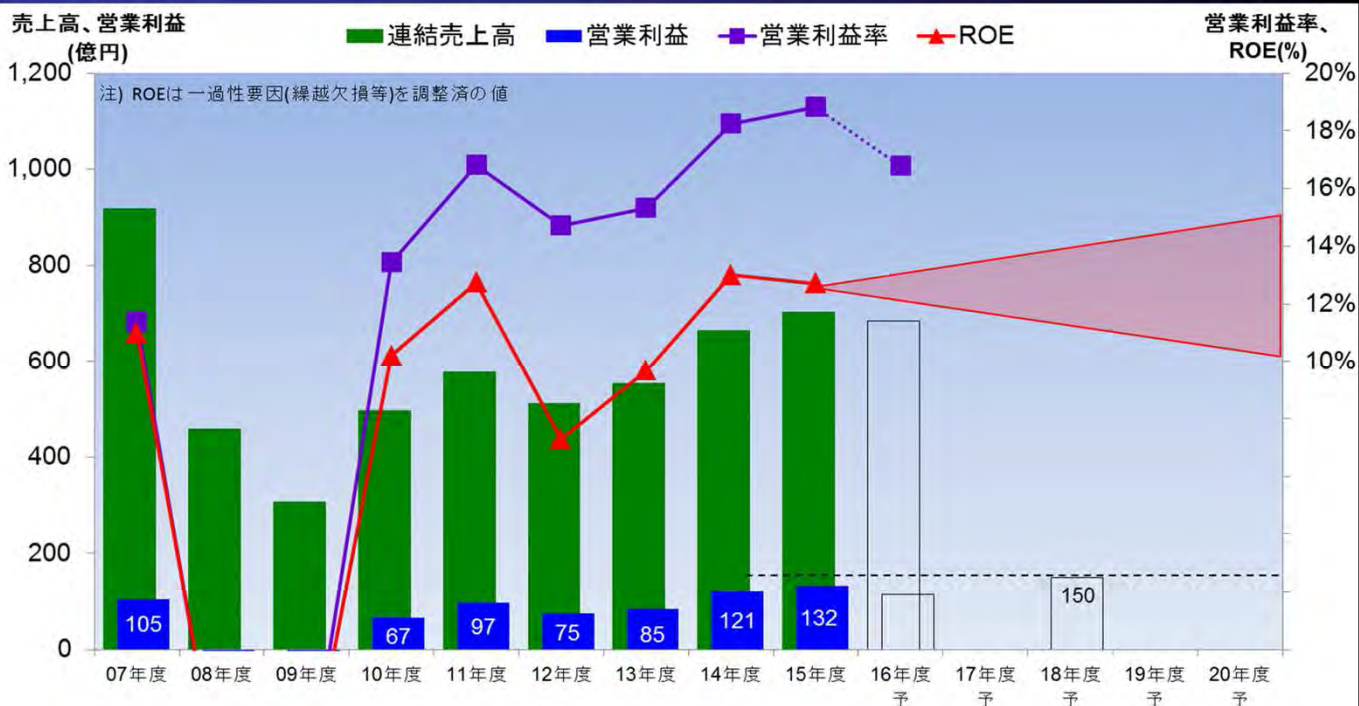
## 計測 事業

- ・ 強み: 高精度・高分解能測定技術、信頼性
- ・ チャンス: 新分野・新興国を含む海外需要

- ・ **バランスの取れた事業構成**
  - 異なる事業領域を有することによる安定性(需要変動影響を吸収)

- 当社の半導体事業は、精密位置決め制御技術と、内製化が強み  
半導体新技術・新デバイスなどが業容拡大のチャンス
- 計測は、高精度及び高分解能を実現する測定技術と、その信頼性が強み  
信頼性を必要とする新分野や、海外需要などが業容拡大のチャンス
- 需要の波が異なるセグメントを有する事業構成が、全社業績の安定化に寄与

# 長期的な指標、中期目標



- ◆ 長期指標: ROE 10%以上の企業体質の維持
- ◆ 中期目標(~18年度): 営業利益 既往ピーク 150億円の更新

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

24

- 長期指標「ROE10%以上の企業体質を維持する」  
中期目標(~2018年度)「営業利益 既往ピーク150億円の更新」
- 2015年度のROE実績は12.7% 前期に続き10%超える水準を維持



メインストリーム(主力マーケット)で競争力を高めつつ  
安定需要・成長期待分野へ資源投下

## 半導体

**主力市場:**

- ・モバイル
- ・ストレージ



**安定需要・成長市場:**

- ・自動車
- ・IoT(特に小ウエハ)
- ・消耗品



## 計測

**主力市場:**

- ・自動車及び自動車部品
- ・工作機械



**安定需要・成長市場:**

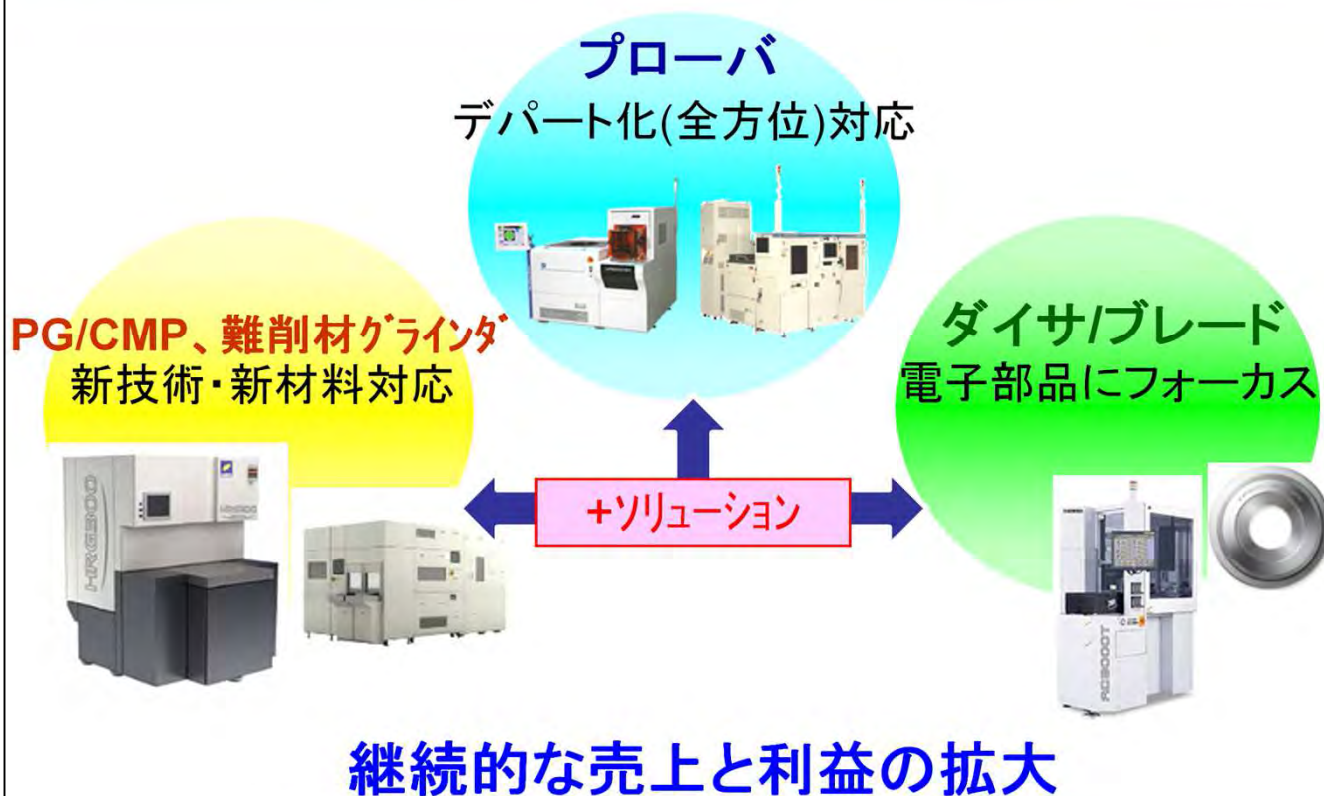
- ・航空機
- ・オートメーション
- ・海外市場

継続的な売上と利益の拡大

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

25

- 半導体・計測両事業に共通する戦略の骨格は、  
主力市場で製品競争力を維持しつつ、  
安定需要、または安定成長が期待される分野へ資源を投下すること
- 期待される分野  
半導体: 自動車の電子化に伴う車載半導体の成長、IoT(モノのインターネット)  
計 測: 航空機産業、オートメーション化対応、海外市場



- 半導体事業 各製品戦略の基本方針は、
- 市場要求にマッチした製品開発を進めること
  - 装置とアプリケーションの組み合わせにより最適なソリューションを提供すること

## 海外における 売上の拡大

グローバル体制の更なる強化  
ターゲットエリアへの注力

## 新製品による 売上の拡大

成長産業(航空機、IoT)への拡販  
光学測定機器の拡販

## 継続的な売上と利益の拡大

Copyright 2016 Tokyo Seimitsu Co., Ltd. (7729) All rights reserved.

27

○ 計測事業の戦略は、

- グローバル体制の更なる強化と  
ターゲットエリアへの販売に注力することによる 海外売上の拡大、
- 成長産業への拡販、光学測定機器の拡販を通じた 新製品売上の拡大



東京精密は  
アクレーテクです